

## OM-X の *H. pylori* に対する抗菌性試験

財団法人 日本食品分析センターにおいて実施

平成 21 年 11 月 25 日 報告書受理

OM-X の *H.pylori* (ピロリ菌) \*1 に対する抗菌効果をペーパーディスク法により検証しました。その結果、ピロリ菌の増殖が阻害されたことを示す増殖阻止円 (ハロー) の形成が確認され、OM-X がピロリ菌に対して抗菌効果を有することが示されました。

### \*1 ピロリ菌

ピロリ菌は正式名をヘリコバクター・ピロリ (*Helicobacter pylori*) といい、胃粘膜に感染するらせん状の細菌です。感染経路は経口感染と考えられており、感染率は発展途上国で高く、先進国で低い傾向にあります。例外として日本では国民の約半数、特に 50 歳以上の約 7 割が感染していると言われています。ピロリ菌は慢性胃炎や胃潰瘍、十二指腸潰瘍、等の原因と言われるばかりでなく、最近では胃ガンとも深くかかわっていることが明らかとなってきたため、ピロリ菌感染者には除菌が強く勧められています。現在、最も一般的なピロリ菌の除菌法として三剤併用療法が挙げられ、胃酸を抑える薬と 2 種類の抗生物質が用いられます。しかし、1 度目の除菌率が 70% 程度であることと、強力な抗生物質の使用による副作用が問題となっています。そこで、副作用の心配の少ない食品を用いることで、抗生物質の役割を支援あるいは補完し、除菌率の向上や抗生物質による副作用の低減といった効果を獲得することが期待されています。

### 【要約】

ペーパーディスク法により、OM-X の *Helicobacter pylori* JCM 12093 に対する抗菌性試験を行った。蒸留水で希釈後、高圧蒸気滅菌 (121℃, 15 分間) した OM-X 懸濁液をペーパーディスクに含浸させ、試験片とした。培地は 5% 馬脱繊維血液添加 Blood Agar Base No.2 (OXOID) をシャーレに 15ml 分注して固化させた後、試験菌液 0.1ml を塗抹し、植物発酵エキスを含浸させた試験片をおいた。37℃ 嫌気条件下で 5 日間培養した後、増殖阻止円 (ハロー) の有無を確認した。

この結果、OM-X は *H. pylori* に対し抗菌活性を示し、OM-X 80% 希釈液では 4.3mm の発育阻止円の形成が確認された。

